

# 製品安全データシート

新規作成 : 2011年 1月27日

改訂 : 2011年 6月29日

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : TDP-DA1

### 製造者情報

会社名 : 三菱製紙株式会社

住所 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目4番2号

担当部門 : 技術環境部

問い合わせ窓口 : I & Dカンパニー

印刷感材営業部 (電話番号 : 03-3213-3743)

奨励用途及び使用上の制限 : サーマルディジプレート用給湿液添加剤

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的危険性 : 分類基準に該当しない。

健康に対する有害性 : 分類基準に該当しないまたは分類出来ない。

環境に対する有害性 : 分類基準に該当しない。

### 注意書き

不浸透性保護手袋、保護眼鏡、保護マスク、保護衣を着用してください。

換気のある所で使用してください。

味見をしたり、飲んだりしないでください。

取扱い後は十分に洗浄してください。

処理薬品の使用方法に従って正しく使用してください。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。

## 3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

一般名 : 給湿液添加剤

### 成分及び含有量

	官報公示整理番号	Cas No.	含有量%
グリセリン	(2)-242	56-81-5	60~80
水	対象外	7732-18-5	20~40

## 4. 応急処置

吸入した場合 : 吸入の可能性は少ないが、大量のミストを吸入した場合は、速やかに空気の新鮮な場所へ移動してください。異常を感じた場合には速やかに医師の診察を受けてください。

皮膚に付着した場合 : 直ちにきれいな流水で洗い流してください。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当を受けてください。

目に入った場合 : 直ちにきれいな流水で15分以上洗ってください。洗浄の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるよう

に洗浄してください。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄を続けてください。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けてください。

誤飲した場合 : 口をすすいでください。無理には吐かせないでください。直ちに医師に連絡してください。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : ドライケミカル、水溶性液体用泡消火薬剤、炭酸ガス、砂、霧状水  
使ってはならない消火剤：特になし。

特定の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火してください。  
消火作業は、可能な限り風上から行ってください。関係者以外は安全な場所に待避させてください。周囲の設備などに散水して冷却してください。消火のための放水等により、製品もしくは化学物質が河川や下水に流出しないよう適切な措置を行ってください。

保護具等 : 消火の際は自給式呼吸器具及び完全保護具を着用してください。  
燃焼ガスには一酸化炭素等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避けてください。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止してください。保護具（送気マスク、空気呼吸器、保護手袋、ゴーグル型保護眼鏡、保護面、安全帽、長袖保護服、保護長靴など）を必ず着用して回収してください。風上で作業してください。多量の場合は、人を安全に避難させてください。

環境に対する注意事項 : ごく少量の場合は、大量の水で洗い流してください。  
漏出した液体や洗浄に使用した汚染水が河川等に排出され、環境に影響を及ぼさないよう注意してください。

除去方法 : 少量の場合、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸収し、空容器に回収してください。残りは河川等に流さないように水で洗い流してください。回収した液を廃棄する場合は関係法規に従ってください。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : 取扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設置してください。  
火気を近づけないようにしてください。

安全取扱注意事項 : 作業場の換気は、強制換気を用いて十分に行ってください。  
保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用してください。  
取扱い後は、手、顔等を良く洗い、うがいを行ってください。

### 保管

適切な保管条件 : 通気の良い場所で容器を密閉して保管してください。  
安全な容器・包装材料 : 製品使用容器に準じてください。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 局所排気装置等、強制換気による換気  
管理濃度 : 安衛法管理濃度 : 未設定

許容濃度：日本産業衛生学会　：　未設定  
ACGIH/TWA　：　10mg/m<sup>3</sup>（グリセリンミスト）  
保護具　：呼吸器　空気呼吸器、必要により有機溶剤用防毒マスク  
手　　保護ゴム手袋  
目　　保護眼鏡  
皮膚及び身体　静電気防止加工長袖保護衣

## 9. 物理的及び化学的性質

形状　　：粘性液体  
色　　：無色  
臭い　　：ほとんど無臭  
pH（at25℃）　：4～7（TDP-DA1：水＝3：7）  
沸点　　：198℃/5.3kPa（グリセリン）  
融点（流動点）　：20℃（グリセリン）  
凝固点　　：約15℃（グリセリン）  
分解温度　　：290℃（101Pa）（グリセリン）  
引火点　　：検出せず  
発火点　　：370℃（グリセリン）  
燃焼または爆発範囲：データなし  
蒸気圧　　：0.0025mmHg（50℃）（グリセリン）  
蒸気密度　　：3.1（air＝1）（グリセリン）  
比重（at25℃）　：1.1～1.3  
溶解度　　：水に可溶  
オクタノール/水分配係数：データなし

## 10. 安定性及び反応性

安定性　　：通常の取扱い条件下では安定である。  
反応性　　：通常 of 取扱い条件下では安定である。  
避けるべき条件　：特になし  
混蝕禁忌物質　　：データなし  
分解による有害性：データなし

## 11. 有害性情報

急性毒性LD50　　：  
・グリセリン　LD50　12600mg/Kg（ラット経口）  
皮膚腐食性・刺激性：  
・グリセリン　ドレイズ法：ウサギ　500mg/24時間　（Mild）  
眼に対する重篤な損傷・刺激性：  
・グリセリン　ドレイズ法：ウサギ　500mg/24時間　（Mild）  
呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし  
生殖細胞変異原性：データなし  
発がん性：データなし  
生殖毒性：データなし  
特定標的臓器・全身毒性－単回暴露：データなし  
特定標的臓器・全身毒性－反復暴露：データなし

吸引性呼吸器有害性：データなし

## 1 2. 環境影響情報

生態毒性 : コイ LC50 : >1000mg/L(48h) (グリセリン)  
残留性・分解性 : 化審法生分解度試験 (OECD301C、Modified MITI test(I))  
BOD生分解率 63%(14日後) (グリセリン)  
生態蓄積性 : データなし  
他の有害性 : BOD5 : 0.58g/g (JIS K0102)  
COD (Cr) : 1.1g/g (JIS K0102)

## 1 3. 廃棄上の注意

本製品を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「都道府県条例」に従い、都道府県知事の認可を受けた産業廃棄物処理業者に、運搬、処理を委託してください。  
汚染容器及び包材：内容物を完全に除去した後に処分してください。

## 1 4. 輸送上の注意

「取扱い及び保管上の注意」の項の記載による  
国連分類及び国連番号：該当しない

## 1 5. 適用法令

国内適用法  
安衛法：非該当  
化管法：非該当  
毒劇法：非該当  
消防法：非危険物

## 1 6. その他の情報（引用文献等）

独立行政法人 製品評価基盤機構 「化学物質総合情報提供システム (CHRIP)」  
「GHS分類対象物質一覧」

---

本シートの内容は発行時における知見に基づいて作成したものです。作成の目的は製品の安全に関わる情報を提供するものであって、性能・品質を保証するものではありません。記載事項は今後の知見により改訂されることもあります。記載内容の内、含有量・物理的及び化学的性質などの値は保証値ではありません。注意事項は通常の取扱い対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点をご考慮願います。危険・有害性の情報は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意してください。